

2017年度都市政策フォーラム

地域公共交通とまちづくり

～新たな地域創造とライフスタイルの提唱～

主催 公益財団法人日本都市センター
後援 公益財団法人大阪府市町村振興協会
日時 平成29年8月21日(月) 13:30～17:00
会場 マッセ OSAKA 大ホール
(大阪府中央区大手前3丁目1-43 大阪府新別館南館5階)
参加費 無料

趣旨

近年、公共交通の利用者数の減少や交通事業者の経営悪化に伴い、地域公共交通ネットワークは縮小している。一方で、超高齢・人口減少社会では、まちづくりと一体になった地域公共交通が求められている。そこで、本フォーラムでは、人口減少社会のまちづくりのあり方との関係において地域公共交通のあり方について検討するとともに、地方でのこれからのライフスタイルのあり方などを展望する。そのため、学識者による講演を行うとともに、各地の公共交通(鉄道・軌道・バスなど)の取り組みを実務家からご報告いただき、パネルディスカッション、質疑応答によって議論を深めることで、これらの将来像を考えることとしたい。

プログラム

13:30	開会	
13:35～14:20 (45分)	基調講演	谷口 守 筑波大学大学院システム情報系社会工学域教授 テーマ：地域公共交通とまちづくり
14:20～14:40 (20分)	事例報告①	大原 喜美 四日市市都市計画課 公共交通推進室室長 テーマ：四日市市における地域公共交通施策
14:40～15:00 (20分)	事例報告②	板東 和彦 高松市市民政策局交通政策課課長 テーマ：高松市における地域公共交通施策
15:00～15:10 (10分)	休憩	
15:10～17:00 (110分)	パネルディスカッション・ 質疑応答	(コーディネーター) 小西砂千夫 関西学院大学人間福祉学部教授 (コメンテーター) 大西 秀人 (公財)日本都市センター理事長・高松市長 (パネリスト) 谷口 守 筑波大学大学院システム情報系社会工学域教授 大原 喜美 四日市市都市計画課 公共交通推進室室長 板東 和彦 高松市市民政策局交通政策課課長
17:00	閉会	